

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：文学部

学年：4 年

留学先大学：リエージュ大学

現在の学期：1

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	仏語 B1
火	東洋の概念
水	仏語 B 1
木	神道と仏教
金	
土・日	

履修科目や近況について

仏語で授業を受けることの困難を認識させられました。取りたかった授業は実力不足だったので少々がっかりしましたが、幸いリエージュ大学では、日本関連の授業があり、一学期はそういった授業を受けて様子を見ようと思います。

私の場合、卒業単位はほとんど取れているので、あまり単位を取ることに拘る必要はありません。留学生は単位を落としやすいようですし、一学期は仏語の向上を第一目標に置いたため、無理のない程度にやっっていこうと思います。

仏語コースの評価は試験で、日本関連授業の評価はプレゼンテーションとレポートです。

リエージュ大学について、私見ですが、留学生受け入れ態勢のよく整った大学だと思います。日本人教諭がいらっしゃり、他の日本学生はその教員の方がコーディネーターになって相談にのってもらっているようですが、私だけはベルギー人の先生がコーディネ

ネーターでした。当初の学校間の協定によるもののようです。

リエージュ大学には日本を専攻にする学生がおり、日本語を勉強しています。週に一度日仏の言語交換テーブルという名の集まりがあり、日本人学生にとって割合馴染みやすい環境があります。日本人留学生も当初の予想より多かったです。学校の会話テーブルの他に仏語コースで知り合った日白（ベルギー）ハーフの先生が会話テーブルを月一で開いているようです。初回二回は残念ながら不参加となってしまいましたが、次回は参加してみる予定です。

生活面では体調不良が頻繁に起こったため、規則正しい生活を心がけることを肝に銘じました。海外では、体調を崩しやすいです。

旅行面。ベルギーは多くの国と国境を共にする小国で、国内外ともに旅行には行きやすいです。関東圏から東京へ繰り出すようなイメージで、外国へ行けてしまえます。



仏語を受けている校舎



海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：文学部人文学科

学年：4 年

留学先大学：リエージュ大学

現在の学期：二学期

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	16 :00~18 :00 Français B1 +
火	11 :00~13 :00 Histoire des relations extérieures du Japon
水	11 :00~13 :00 Dynamique socio-culturelles de l'Asie orientale 16 :00~18 :00 Français B1 +
木	
金	
土・日	

履修科目や近況について

仏語の授業は B1+に進みました。一つレベルが上がっただけですが、周りのレベルが一気に上がったように感じます。リスニングが一番の課題だと言われました。

授業は仏語で受けていますが、日本関連の授業を受けているので聞けてはいるものの、相変わらず理解は難しいです。前期と同様、最終レポートと発表を仏語で行うので、仏語の習得にいいと思います。

水曜日は会話テーブルに参加しています。まだまだではありますが、近ごろはボキャブラリーが増えて、仏語の会話レベルが上がっていることを実感します。テーブルで知り合った人と交流を持つ機会も増え、仏語会話の数も伴って増えました。

また、私自身は仏語留学になりますが、留学中は英語もよく使用します。英語の方もかなり上達しました。

写真は、日仏会話テーブルの皆さんで行った地元のお祭りと、大学の留学生課が提案している日帰り旅行ツアーで行った修道院です。

